



題字 町村金五書

発行所  
北海道鮭商  
生活衛生同業組合  
札幌市中央区南1西9  
アルファ西9丁目ビル4階  
電話 (011) 261-2651  
FAX (011) 261-2815  
発行人 今井 努  
編集人 大坂 智樹  
印刷所 崎さんけい  
季刊発行

https://sushinavi.jp/hokkaido/



# 新年のご挨拶

## 北海道鮭商生活衛生同業組合

### 理事長 今井 努



北海道鮭商生活衛生同業組合の皆様と  
そのご家族の方々  
新年明けましておめでと  
うございませう。

平素より本組合の活動推進にあたり、商社会・ホクレン・ぎよれん・アサヒビール・サッポロビールの皆様、関連する業者の方々には深いご理解とご支援を賜り心より感謝を申し上げます。

昨年（令和6年）は元日より能登半島地震の報道に日本中が心を傷めまされた。復興が進まない原因として円安による建築資材の高騰

や人手不足が上げられま  
す。飲食業界としても働き方改革、物価の上昇、環境問題からなる食材の変化、諸外国における紛争が勃発し不安定な状態が続いている一方で、コロナ禍の後コロナとの共生という観点で経済活動の正常化が進み、昨年11月では訪日外国人（インバウンド）の人数がコロナ感染拡大前の同じ月を上回りインバウンド需要の回復が鮮明となつていま

す。当組合でも総会、理事会、各イベント等が再開され対面での交流が復活しております。昨年は補助金事業の一環として7月光塩学園調理製菓専門学校・12月三笠高校での寿司講習会、10月道産の日に一般のお客様をお招きしてネタの仕込みと寿司の握り方を披露し、司の握り方を披露し、寿司をより身近に感じて頂く活動を致しました。その後のアンケートでは、大変勉強になる御意見もあり、良い反響がありました。今後の活動に役立てて行きたいと思

います。いつの時代も多く  
の問題を抱えてお店を営んで行くのですが全国的にコロナ後の生活習慣が少し変化したように思われます。特に外食に  
関しては宴席が様変わりしたように見られます。時代の変化に対応すべく組合員  
の皆様にも多くのご意見  
ご指導を頂き更に皆様の役に立てる  
組合となるよう精進  
して参りますので今  
後ともどうぞ宜しく  
お願い申し上げます。  
令和7年は60年に  
一度の「乙巳」（き

のとみ）の年です。脱皮・復活・再生したいものです。結びに当たり本年は皆様にとりまして健やかで幸多き年でありますように心よりお祈り申し上げます。年のご挨拶とさせていただきます。

追伸  
今年の10月21日（火）は福井県にて全国大会が行なわれま  
す。多くの方々のご御  
参加をお願い致しま  
す。

国家プロジェクトである次世代半導体の製造拠点はEU露光装置が搬入され、着実に整備が進むとともに、北海道・札幌「GX金  
融・資産運用特区」

が国に認められ、さ  
らに、国の「GX  
2040ビジョン」  
の案が示され、国内  
随一の再生可能エネ  
ルギーのポテンシヤ  
ルを有する北海道  
が、GX産業の適地  
として国内外から一  
層注目されようとし  
ています。私自身、  
ニューヨーク州を訪  
問し、州政府関係機  
関と連携の枠組みを  
構築したところであ  
り、先進地の知見も  
活かしてGX・DX  
産業の集積を目指し  
ます。

また、念願が叶い  
「日高山脈襟裳十勝  
国立公園」が誕生し  
ました。多様な生態  
系が残る自然は世界  
に誇る財産であり、  
ヒグマとのあつれき  
の低減を図りなが  
ら、豊かな自然を守  
り、その魅力を広く  
発信してまいりま  
す。

新年明けましてお  
めでと  
うございませう。皆様とともに新  
たな年を迎えられた  
ことを、大変うれし  
く思います。

昨年を振り返りま  
すと、能登半島地震  
や各地での大雨など  
全国で大規模災害が  
相次ぎ、宮崎県沖で  
起きた地震では、初  
めて「南海トラフ地  
震臨時情報」が発表  
されました。また、  
秋には、道内の農場  
で高病原性鳥インフ  
ルエンザが発生し、  
防疫対策に取り組む  
とともに、物価の高  
騰による影響が長期  
化しており、本道経  
済の活性化を図るな  
ど、道民の皆様の方  
と暮らしを守る思い  
を強く感じました。

こうした中、本道  
のさらなる飛躍に向  
けた歩みが着実に進  
みま  
した。

観光入込客数がコ  
ロナ禍前の水準を回  
復しつつある中、本  
道経済の発展に資す  
る観光振興が図られ  
るよう、宿泊税の導  
入に向け、検討を進  
めてきました。引き

続き、関係の皆様  
の声を丁寧に向つて  
まいります。

そのほかにも、全  
国最多1,000人  
以上の地域おこし協  
力隊の活動や、パリ  
オリンピックにおけ  
る本道ゆかりの選手  
の活躍、アンテナ  
ショップ「どさんこ  
プラザ」の過去最高  
売上を更新、北海道  
米「さらきり」の  
デビューなどがあり  
ました。



令和7年

# 知事年頭所感

## 北海道知事 鈴木直道

新年明けましてお  
めでと  
うございませう。皆様とともに新  
たな年を迎えられた  
ことを、大変うれし  
く思います。

昨年を振り返りま  
すと、能登半島地震  
や各地での大雨など  
全国で大規模災害が  
相次ぎ、宮崎県沖で  
起きた地震では、初  
めて「南海トラフ地  
震臨時情報」が発表  
されました。また、  
秋には、道内の農場  
で高病原性鳥インフ  
ルエンザが発生し、  
防疫対策に取り組む  
とともに、物価の高  
騰による影響が長期  
化しており、本道経  
済の活性化を図るな  
ど、道民の皆様の方  
と暮らしを守る思い  
を強く感じました。

こうした中、本道  
のさらなる飛躍に向  
けた歩みが着実に進  
みま  
した。

観光入込客数がコ  
ロナ禍前の水準を回  
復しつつある中、本  
道経済の発展に資す  
る観光振興が図られ  
るよう、宿泊税の導  
入に向け、検討を進  
めてきました。引き

続き、関係の皆様  
の声を丁寧に向つて  
まいります。

そのほかにも、全  
国最多1,000人  
以上の地域おこし協  
力隊の活動や、パリ  
オリンピックにおけ  
る本道ゆかりの選手  
の活躍、アンテナ  
ショップ「どさんこ  
プラザ」の過去最高  
売上を更新、北海道  
米「さらきり」の  
デビューなどがあり  
ました。

